

平成28年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年9月2日

上場取引所 東

上場会社名 ピーブル株式会社

コード番号 7865 URL <http://people-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役

(氏名) 桐渕 千鶴子

問合せ先責任者 (役職名) IR担当

(氏名) 飛田 留美子

TEL 03-3862-2768

四半期報告書提出予定日 平成27年9月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年1月期第2四半期の業績(平成27年1月21日～平成27年7月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第2四半期	1,983	32.8	242	273.7	245	312.6	156	329.9
27年1月期第2四半期	1,493	8.4	65	—	59	—	36	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第2四半期	35.65	—
27年1月期第2四半期	8.29	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年1月期第2四半期	2,457	1,944	79.1	444.50
27年1月期	2,463	2,016	81.9	460.85

(参考)自己資本 28年1月期第2四半期 1,944百万円 27年1月期 2,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年1月期	—	0.00	—	46.00	46.00
28年1月期	—	0.00	—	—	—
28年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年1月期の期末配当予想につきましては通期業績見通しと連動しますため、第3四半期が終了し年末商戦を見極めた後に発表させていただきます。

3. 平成28年1月期 第3四半期の業績予想(平成27年1月21日～平成27年10月20日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	3,026	28.9	335	136.8	340	131.6	217	141.6	49.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の通期の業績は、年末商戦期間(10～12月)の業績に大きく左右されます。このような玩具市場の特性に鑑み、本来第3四半期累計期間とともに通期の業績予想を掲げるべきところ、直近で見通せる第3四半期累計期間の予想のみを掲げさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年1月期2Q	4,437,500 株	27年1月期	4,437,500 株
28年1月期2Q	63,025 株	27年1月期	63,025 株
28年1月期2Q	4,374,475 株	27年1月期2Q	4,374,556 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. 平成28年1月期第3四半期会計期間(平成27年7月21日～平成27年10月20日)および
平成28年1月期第3四半期累計期間(平成27年1月21日～平成27年10月20日)の業績予想

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		第3四半期 純利益	1株当たり 四半期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %	円 銭
28年1月期第3四半期 (当期8～10月度)	1,043	(22.0)	93	(20.9)	95	(8.9)	61 (14.0)	13.96
27年1月期第3四半期 (前期8～10月度)	855	(△2.6)	77	(△1.6)	87	(39.4)	54 (38.1)	12.24
28年1月期第3四半期累計 (当期2～10月度)	3,026	(28.9)	335	(136.8)	340	(131.6)	217 (141.6)	49.61
27年1月期第3四半期累計 (前期2～10月度)	2,348	(4.1)	141	(1,612.9)	147	(146.7)	90 (148.6)	20.54

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の概要	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
【第2四半期累計期間】	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
【第2四半期累計期間】	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	8
(1) カテゴリー別販売の状況	9
①第2四半期会計期間売上高	9
②第2四半期累計期間売上高	9
③新発売商品及び主なリニューアル商品	9

【添付資料】

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当期第39期 第2四半期累計期間

(平成27年1月21日～平成27年7月20日)

	金額	対前年同期間比
売上高	1,983百万円	32.8% 増
営業利益	242百万円	273.7% 増
経常利益	245百万円	312.6% 増
第2四半期純利益	156百万円	329.9% 増

当39期第2四半期における日本国内景気は、緩やかな回復の一方で個人消費の回復が遅れる等、生活用品全般の値上げ等で買い控えが始めているようです。しかし、当社の国内販売では、当第2四半期においても、すでに値上げした定番商品群や既存品でも高単価品の売れ行きが好調を維持し、前年同期間に比べ国内の売上は力強く回復しています。

好調な国内販売に海外販売を含めた当第2四半期累計期間(2月から7月)総売上高は、19億83百万円、前年同期間対比で32.8%増となりました。

当39期での円安進行によるやむを得ない定番品の値上げ対策は、当第2四半期においても知育・人形カテゴリー等のリニューアル発売として集中していますが、流通は定番の売れ筋商品ゆえに、むしろ積極的に受け入れており、フェイスの取り直しが順調に進んでいます。値上げ後でも売上回復が目覚ましいのは、女兒玩具の「お人形シリーズ」です。同シリーズのお道具類は当第2四半期累計段階で殆ど全品値上げに踏み切りました。前38期に原価合理化の為にパッケージリニューアルしたお人形では、リニューアル後1年を過ぎた当第2四半期に入っても購入者数の増加は明らかで、連動して着せ替えや、販売価格が上がったお道具購入数まで増え続けています。

また、当第1四半期から引き続き第2四半期でも好調な高単価の定番品は「ピタゴラスシリーズ」と「お米シリーズ」です。ピタゴラスでは、“このおもちゃで遊ぶと算数、図形に強くなる”といった付加価値が新たに浸透し始めている様子です。お米シリーズでは、国内だけに留まらず、純国産の付加価値が海外からの旅行者にまで受けている様子もうかがえ、拡販されています。

このような、定番でロングセラーの3つのシリーズの好調から見られる共通点は、ブランド化し購入価格に左右されていない点にあり、当期の玩具部門売上回復を力強く牽引している特徴だと捉えています。

また、玩具部門においては、定番品やリニューアル品以外の新製品として、乳児・知育カテゴリーで、清潔志向の高まりに着眼し、当社にはなかったキャラクターブランド「Suzy'sZooのキチントイ」を発売、又、ターゲット年齢を4-6歳に引き上げたユニークな英語玩具「なぞぼん」や女兒玩具でも4-6歳女兒ホビー「ママと一緒にうちデコリスト」等の発売で、新たな潜在ニーズの掘り起こしにも力を入れています。

自転車部門では、当第1四半期で店舗拡販された既存品の16インチ「ピタンコ自転車」や足付きライドタイプの「ラクショールライダー18インチ」の好調な補充注文が当第2四半期で更に活発化し、前年を超えて国内販売を支えています。当第2四半期では、足付きライドタイプ「ラクショールライダー」の12,14,16インチを3品同時新発売し、前年にはなかった新たな需要が顕在化し始めました。これにより、“補助輪取る練習要らずの自転車マスターがラクショーでできる自転車”と、従来の“補助輪や舵取り棒付きで安心してケアされたタイプ”の選べる2タイプが当社のPeople自転車幼児ブランドとなり、広がりを見せています。

海外販売は、当第1四半期で前年より早期に米国向け出荷が開始した為、当第2四半期累積で前年より出荷量が増えている事、且つ、同第2四半期間では更に前年同期間より円安ドル高が進んだ事から、為替換算差益分が上乘せされている等、海外販売の売上増につながっています。

原価では輸入仕入決済で予め予約したUS\$を使用し、ヘッジ振当て処理を行い、円安による原価高を抑えている事から、当期の売上増が売上総利益増につながっています。経費では売上増の中心が定番品であるため広告宣伝費が効率化されています。これらが影響し当第2四半期累計段階の営業利益は2億42百万円となり前年同期間対比273.7%増と大きく構造改善が進んでいます。

営業利益増を受け経常利益は2億45百万円、前年同期間対比312.6%増となり、税引後第2四半期純利益は、1億56百万円、前年同期間対比329.9%増となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末から5百万円減少の24億57百万円となりました。

流動資産は、配当金や法人税等の支払による現金及び預金が減少した一方、売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加、仕入の増加に伴う商品の増加等により22億56百万円となりました。流動負債では支払手形及び買掛金が四半期末日をまたぐ決済に伴い増加した一方、未払法人税等の減少等の結果、4億58百万円となりました。純資産合計は四半期純利益の計上及び利益剰余金の配当により、前事業年度末より71百万円減少の19億44百万円となり、結果、自己資本比率は79.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は、期首より2億8百万円減少し（前第2四半期累計期間比較では2百万円の減少）12億38百万円となりました。主な要因は次の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益の計上の他、売上増に伴う売上債権や仕入債務が増加した一方、法人税等の支払があったこと等で35百万円の収入（前年同四半期累計期間は58百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規金型等固定資産の取得による支出により42百万円の支出（前年同四半期累計期間は36百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金支払により2億1百万円の支出（前年同四半期累計期間は1億17百万円の支出）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

（次期第3四半期見通し）

次期第3四半期では、玩具部門で新製品・リニューアル品等のセルインが当上半期最終月に集中したことから、当第3四半期新製品セルイン点数が若干前年点数を下回る事、自転車では当第3四半期に再び既存品の値上げが相次ぐ事等から、国内販売は依然前年を1割強超える好調は続くものの、上半期に比べ落ち着きを見せると予想しています。また、海外販売では、前年同期間の9月度が出荷調整月間に当たったのに対し、当期は潤沢な出荷が予想される上、円換算レート増で当第3四半期の売上増が想定されていますので、国内外合わせた当第3四半期会計期間の総売上高は122%を見通ししています。

（注）第3四半期会計期間（8～10月度）および第3四半期累計期間（2～10月度）の予想数値につきましては、サマリー情報の3ページ目をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)が、平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以降に開始する事業年度より法人税率が変更されることになりました。また、「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)が平成27年3月31日に、「東京都都税条例及び東京都都税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例」(平成27年東京都条例第100号)等が平成27年7月1日にそれぞれ公布され、平成27年4月1日以降に開始する事業年度から事業税率が変更されることになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成28年1月21日から平成29年1月20日までに解消が見込まれる一時差異については従来の35.64%から33.06%に、平成29年1月21日以降に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については従来の35.64%から32.26%になっております。

この税率変更による財務諸表に与える影響は軽微です。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年1月20日)	当第2四半期会計期間 (平成27年7月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,446,444	1,238,719
受取手形及び売掛金	423,996	604,016
商品	249,573	343,511
原材料	34,797	2,302
為替予約	108,564	64,130
その他	14,550	4,446
貸倒引当金	△806	△1,148
流動資産合計	2,277,118	2,255,978
固定資産		
有形固定資産	67,122	80,578
無形固定資産	2,471	2,209
投資その他の資産		
投資有価証券	28	28
その他	116,057	118,506
投資その他の資産合計	116,085	118,534
固定資産合計	185,678	201,321
資産合計	2,462,796	2,457,299
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	152,547	270,510
未払法人税等	126,660	86,137
その他	113,704	101,505
流動負債合計	392,911	458,152
固定負債		
長期末払金	50,000	50,000
繰延税金負債	3,929	4,687
固定負債合計	53,929	54,687
負債合計	446,840	512,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,800	238,800
資本剰余金	162,705	162,705
利益剰余金	1,560,556	1,515,300
自己株式	△33,712	△33,712
株主資本合計	1,928,350	1,883,094
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,734	19,916
繰延ヘッジ損益	69,872	41,450
評価・換算差額等合計	87,606	61,366
純資産合計	2,015,956	1,944,460
負債純資産合計	2,462,796	2,457,299

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年1月21日 至平成26年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年1月21日 至平成27年7月20日)
売上高	1,493,464	1,982,862
売上原価	941,322	1,241,886
売上総利益	552,142	740,976
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	108,869	93,373
販売促進費	34,695	38,105
運賃	77,901	76,770
役員報酬	30,908	31,308
給料及び手当	57,331	54,691
支払手数料	26,284	31,097
研究開発費	72,290	82,415
その他	79,049	90,978
販売費及び一般管理費合計	487,326	498,737
営業利益	64,816	242,240
営業外収益		
受取配当金	359	780
為替差益	-	795
工事負担金等受入額	1,000	-
その他	355	900
営業外収益合計	1,714	2,475
営業外費用		
為替差損	7,221	-
営業外費用合計	7,221	-
経常利益	59,309	244,714
特別利益		
固定資産売却益	-	432
特別利益合計	-	432
特別損失		
固定資産除却損	10	-
特別損失合計	10	-
税引前四半期純利益	59,299	245,146
法人税、住民税及び事業税	10,783	83,877
法人税等調整額	12,234	5,299
法人税等合計	23,017	89,176
四半期純利益	36,282	155,970

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年1月21日 至平成26年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年1月21日 至平成27年7月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	59,299	245,146
減価償却費	17,010	26,356
売上債権の増減額(△は増加)	△35,301	△180,020
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12,471	△61,443
仕入債務の増減額(△は減少)	78,140	117,962
その他	34,685	10,071
小計	141,362	158,073
利息及び配当金の受取額	375	786
法人税等の支払額	△84,139	△123,984
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,598	34,875
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△34,235	△42,537
無形固定資産の取得による支出	△1,798	-
有形固定資産の売却による収入	-	432
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,032	△42,105
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△125	-
配当金の支払額	△117,487	△200,575
その他	171	△267
財務活動によるキャッシュ・フロー	△117,440	△200,842
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,784	81
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△100,658	△207,992
現金及び現金同等物の期首残高	1,341,042	1,446,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,240,383	1,238,358

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、玩具及び自転車等乗り物類の企画・販売を事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) カテゴリー別販売の状況

当第2四半期会計期間及び累計期間の販売の状況について、当社は単一セグメントとしているため、カテゴリー別に示すと以下の通りです。

①第2四半期会計期間売上高

(単位 千円)

カテゴリー名	前第2四半期会計期間 (自平成26年4月21日 至平成26年7月20日)	当第2四半期会計期間 (自平成27年4月21日 至平成27年7月20日)	前年同期比 (%)
乳児・知育玩具	227,129	318,750	140.3
女兒玩具	129,668	178,383	137.6
遊具・乗り物	103,706	211,224	203.7
海外販売、その他	299,031	346,358	115.8
合計	759,534	1,054,715	138.9

②第2四半期累計期間売上高

(単位 千円)

カテゴリー名	前第2四半期累計期間 (自平成26年1月21日 至平成26年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年1月21日 至平成27年7月20日)	前年同期間比 (%)
乳児・知育玩具	482,924	619,266	128.2
女兒玩具	273,003	355,348	130.2
遊具・乗り物	245,750	422,326	171.9
海外販売、その他	491,788	585,922	119.1
合計	1,493,464	1,982,862	132.8

③新発売商品及び主なリニューアル商品

カテゴリー名	第1四半期 新発売商品		当第2四半期 新発売商品	
	商品名	標準小売価格	商品名	標準小売価格
乳児・知育玩具	「つけてオン！さわってパン！知育テレビ」	¥5,900	指先の知育シリーズ「フルコース」(リニューアル)	¥2,980
	ノンキャラベビーシリーズ「初めて自分で鳴らせるナチャム」	¥780	「型はめの第一歩」(リニューアル)	¥1,680
	「頭がよくなるラッパ」(リニューアル)	¥680	「小さいもの大集合」(リニューアル)	¥1,200
	「なめやすくていいね」(リニューアル)	¥550	「いつかはお片付け」(リニューアル)	¥1,780
	「両手でなめたりかんだり」(リニューアル)	¥650	「集中コースター」	¥1,380
	「なめても安心なめもみ花子」	¥550	「いたずら専用お財布遊び」(リニューアル)	¥1,200
	「軽い！遊べる！持たせて安心」	¥780	「いたずら専用お財布遊びスペシャル」	¥1,980
	「やぶれない！ほじけない！指いじり専用アビリング」	¥680	「ザ・プレミアム知育」(リニューアル)	¥13,900
			「頭と体の知育ボックスDX」(リニューアル)	¥7,800
			「やりたい放題ビッグ版」(リニューアル)	¥4,800
			「なぞぼん」	¥6,480
			「1・2年生の小学生ピタゴラス」	¥3,480
			「3・4年生の小学生ピタゴラス」	¥3,480
		「高学年の小学生ピタゴラス」	¥3,480	
		「Suzy's Zooのキッチン玩具」6種	¥2,400～ ¥15,000	
女兒玩具	人形「ちいぼぼちゃん ごくごくミルクとお世話クッションつき」(リニューアル)	¥4,380	「おしゃべりトイレ デコデット付き」(リニューアル)	¥2,480
	「ぼぼちゃんデビューセット」	¥5,300	「おんぶとだっこラベンダー」(リニューアル)	¥1,280
	着せ替え「気分は仲良し親子 おそろいお出かけセット」	¥1,480	「おしゃべり弁当 ピクニックシート付き」(リニューアル)	¥2,480
	「ワンちゃんのツーピース」	¥1,280	着せ替え「ぼぼちゃん専用ローズ柄ドレス浴衣」	¥1,480
	「ママになりきりパーフェクトセット」(リニューアル)	¥3,680	人形「よちよちぼぼちゃん 白うさぎファッション」(リニューアル)	¥4,380
	「お洗たくごっこPlus アイロン&かごつき」(リニューアル)	¥3,980	「おしゃべりキッチン&子育てリビングダイニング」	¥4,800
			「ママといっしょにうちデコリスト はじめてセット」	¥4,580
		「ママといっしょにうちデコリスト おたんじょうびデコパーツセット」	¥1,280	
遊具・乗り物	家具「登れるハイチェア・プレミアム」(2色)	オープン価格	「ラクショーライダー」3種(12、14、16インチ)	オープン価格